


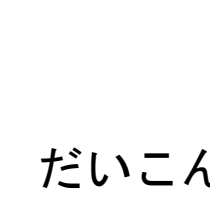


野菜の需給・価格動向レポート(平成26年1月7日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類		12月の価格情報				生育及び価格の1月の見通し	
		(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均 販売価額				
			上旬	中旬	下旬		
葉 茎 菜		66.3	121	124	141	・入荷見込量：12,500t (95) ・主産地：愛知 (61)、千葉 (18)、神奈川 (13)	・愛知産は、夏の高湿、少雨のため根の張りが悪く小玉傾向で少なめの出荷となっており、今後も引き続き少なめの出荷の見込み。千葉産は、小玉傾向であるものの、最近の好天の影響により順調な出荷で、平年より多めの出荷になっている。今後は、平年並みの出荷の見込み。 ・愛知産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		69.92	123	129	155	・入荷見込量：3,200t (89) ・主産地：愛知 (58)、大阪 (9)、鹿児島 (8)、三重 (7)	
	 (関東は白ねぎ、 近畿は青ねぎ)	218.22	225	213	277	・入荷見込数量：4,980t (100) ・主産地：千葉 (36)、埼玉 (22)、茨城 (15)、群馬 (12)、輸入 (4)	・千葉産及び茨城産は、台風の影響から曲り等が発生し、平年より少なめの出荷となり、今後も平年を下回る出荷となる見込み。埼玉産は、順調な生育で肥大も進み、平年より多めの出荷となっており、今後も順調な出荷の見込み。 ・埼玉産の出荷が順調と見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みに近づく見込み。
		444.77	606	568	608	・入荷見込数量：190t (102) ・主産地：徳島 (25)、高知 (16)、奈良 (15)、三重 (12)、大阪 (11)、香川 (10)	
		36.65	56	60	69	・入荷見込量：13,080t (95) ・主産地：茨城 (83)、群馬 (9)	・茨城産は、10月の台風と年内の低温の影響により、引き続き小玉傾向で少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		53.29	73	76	90	・入荷見込量：4,300t (99) ・主産地：宮崎 (26)、愛知 (24)、茨城 (11)、和歌山 (9)、岡山 (6)、熊本 (6)、鹿児島 (6)	
		350.1	528	533	621	・入荷見込量：1,520t (100) ・主産地：群馬 (31)、茨城 (21)、千葉 (21)、埼玉 (18)	・群馬産は、最近の好天により生育が回復し、順調な出荷となっており、今後も平年並みの出荷の見込み。茨城産は、順調な出荷の見込み。千葉産も、品質も良好で順調な出荷となり、今後は生育が遅れていたものの出荷も重なり、中下旬に向けて、出荷量が増加する見込み。 ・出荷量の増加が見込まれることから、平年を上回っている価格は、徐々に落ち着き平年並みに近づくものの、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		419.76	623	575	631	・入荷見込量：520t (90) ・主産地：徳島 (49)、福岡 (32)、群馬 (7)	
		233.85	254	268	346	・入荷見込量：5,670t (100) ・主産地：静岡 (37)、兵庫 (12)、香川 (9)、熊本 (7)、千葉 (7)、福岡 (4)	・静岡産及び兵庫産は、低温の影響で玉伸びせずに小玉傾向で少なめの出荷となっており、今後も、台風と降雨のために少ない定植数の時期のものの出荷時期になることから、少なめの出荷が続く見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		226.75	270	274	340	・入荷見込量：850t (109) ・主産地：兵庫 (50)、徳島 (21)、香川 (9)、熊本 (7)、鹿児島 (6)	
		76.15	122	126	124	・入荷見込量：7,810t (90) ・主産地：北海道 (80)、輸入 (15)	・北海道産は、生育期の少雨等の影響で肥大が進まず全体的に小玉傾向の出荷となっており、平年より少なめの出荷の見込み。 ・北海道産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		76.15	134	137	133	・入荷見込量：2,800t (75) ・主産地：北海道 (73)、兵庫 (19)	
果 菜		370.98	327	328	464	・入荷見込量：4,830t (100) ・主産地：宮崎 (42)、千葉 (20)、高知 (17)、茨城 (7)、埼玉 (5)	・宮崎産及び高知産は、好天による順調な出荷に加えて、現在は年始の収穫分がまとまって出荷されていることから、平年より多めの出荷となっているものの、今後は出荷量が減少し平年並みの出荷の見込み。千葉産は、厳寒期のため、細めのSサイズ中心であるものの、作柄も良く平年並みの出荷で、今後も平年並みの出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。
		350.33	307	308	447	・入荷見込量：1,050t (102) ・主産地：宮崎 (45)、徳島 (20)、高知 (20)、愛媛 (8)	
		332.6	462	437	410	・入荷見込量：5,220t (100) ・主産地：熊本 (47)、愛知 (17)、栃木 (10)、宮崎 (6)、静岡 (5)、千葉 (4)	・熊本産は、好天により順調な出荷となり、今後も平年並みの出荷の見込み。愛知産も、好天により、平年より多めの出荷となっているものの、今後はピークを過ぎ、出荷量が減少する見込み。 ・熊本産の出荷が順調と見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みに近づく見込み。
		311.06	436	409	381	・入荷見込量：1,000t (103) ・主産地：熊本 (66)、愛知 (12)、福岡 (7)	
		389.03	500	481	465	・入荷見込量：1,790t (98) ・主産地：高知 (62)、福岡 (19)、佐賀 (5)	・高知産は、最近の好天により順調な生育、出荷となっており、今後も平年並みの出荷の見込み。福岡産は、低温の影響で少なめの出荷となっており、今後も、着果数が少ないため、少なめの出荷の見込み。 ・福岡産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、平年を上回って推移する見込み。
		397.74	514	484	483	・入荷見込量：300t (94) ・主産地：高知 (41)、熊本 (25)、福岡 (17)、岡山 (12)	
		344.39	420	460	497	・入荷見込量：1,150t (100) ・主産地：宮崎 (46)、高知 (22)、鹿児島 (18)、茨城 (13)	・宮崎産は、最近の好天により、順調な生育、出荷となっており、今後も平年並みの出荷の見込み。高知産は、着果量が多く樹勢も良いため、少なかった前年よりはやや多い、平年並みの出荷となる見込み。 ・順調な出荷が見込まれることと、平均価格の水準が上がることから、価格は平年並みに推移する見込み。
		353.61	414	444	485	・入荷見込量：290t (101) ・主産地：宮崎 (58)、高知 (29)、鹿児島 (10)	
根 菜		64.33	77	76	89	・入荷見込量：12,810t (100) ・主産地：神奈川 (55)、千葉 (34)	・神奈川産は、最近の低温と少雨の影響から小ぶりで少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。千葉産は、生育が順調で平年並みの出荷となり、今後も平年並みの出荷の見込み。 ・神奈川産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年をやや上回って推移する見込み。
		76.48	84	81	89	・入荷見込量：3,200t (117) ・主産地：鹿児島 (32)、徳島 (23)、長崎 (19)、和歌山 (18)	
		100.82	141	136	166	・入荷見込量：5,990t (95) ・主産地：千葉 (77)、埼玉 (8)、茨城 (4)、輸入 (3)	・千葉産は、夏場の高温と生育時の少雨で小ぶり傾向で、平年より少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。埼玉産は、11月下旬以降の好天により、生育は回復傾向となり、平年並みの出荷の見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		104.49	157	198	221	・入荷見込量：1,850t (90) ・主産地：長崎 (41)、鹿児島 (32)、鳥取 (13)、愛知 (9)	

